

◆受付へ必ずご提出願います◆

金沢大学の新学域構想のアンケート

【産業界／H31. 3】

金沢大学は、広範な分野にわたる教養と文理融合の専門的知識を修め、どのような業界や環境下でも活躍できるイノベーション人材を養成するため、平成33（2021）年4月に以下の新たな学域・学類の設置を構想しています。皆様のご意見を社会の要請と受け止め、この構想に活かしたく存じます。ぜひアンケートにご協力願います。

創る	社会変革・国際協働・文理融合を目指す	育てる	自己の鍛錬を続けて人・科学・社会の変革を先導する意欲を持ち、人文・社会・自然等の科学分野を往還し、融合的な学知と他者との共創を通じて、各界で未踏のイノベーションの創成をリードする社会変革人材を養成
	金沢大学の新たな学域・学類 融合科学域 先導学類 (仮称)		(1) 人文・社会・理工系等の多様な分野の知的貢献を融合して課題解決に展開できる人材 (2) 知・制度・財政等の多様なシステムの社会変容を統合して課題解決に展開できる人材
鍛える	実務インターンシップ、アントレプレナー演習、海外派遣等、 社会や各界での実践 を重視	学ばせる	<p>■ 3つのコアプログラム→多面的な融合力</p> <p>先導プログラムⅠ「社会循環モデル創成」 社会変動等の複雑な事象や未来を</p> <p>先導プログラムⅡ「世界共創モデル創成」 グローバル化等の世界の事象や未来を</p> <p>先導プログラムⅢ「科学統合モデル創成」 科学技術等の先進の事象や未来を</p> <p>〔並行学修後、進(深)度に応じて選択〕</p>
			<p>■ 3つの探求エリア→確固たる実践力</p> <p>探求エリアA「社会・財政制度設計分析」 全体最適な経済社会構造の発展へ</p> <p>探求エリアB「ビジネスクリエーション」 科学シーズと世界ニーズの持続可能な接続へ</p> <p>探求エリアC「数理・データサイエンス」 多分野データ連携基盤の社会インフラ化へ</p> <p>〔多数の専門科目を全エリアを横断して履修〕</p>
臨む	社会の各界で殻を破って知見や制度を展開できるイノベーターとして活躍	臨む	<ul style="list-style-type: none"> ・産業界での開発者・管理者 ・新分野でのアントレプレナー ・国際機関でのグローバル要員 ・官公庁での制度設計要員 等
			初年度卒業者に合せて大学院の設置も構想中
専門科目の例	イノベーション基礎、データサイエンス基礎、ファイナンス基礎、マーケティング基礎、テクノロジー基礎、デザイン基礎演習、アントレプレナー基礎演習、シェアリング社会、世界の課題と未来技術、世界を変えた技術と材料、AIと未来社会、科学メガトレンド、日本と世界の医療、データサイエンス実践、人工知能、経済指標と経済学基礎、予測と最適化、先導数学基礎、数理統計学基礎、知的財産と国際特許、スタートアップ・マネジメント、アントレプレナー発展演習、異文化とキャリア開発、社会変動、アプリケーション、フィンテック、フィジカル・ブレイン接続、労働生産性、グローバル課題、SDGs、ダイバーシティ促進、国際共助、流動と定着、エネルギー・環境、未来医科学、ナノ科学、IoT技術、食糧産出、海外実践英語、時事・学術英語、海外実践留学、国際インターンシップ、融合モデル創成演習、融合システム統合演習、他		

回答	御社・機関名	出展日時	<input type="checkbox"/> 1日(金) <input type="checkbox"/> 2日(土) <input type="checkbox"/> 4日(月) <input type="checkbox"/> 5日(火) <input type="checkbox"/> 6日(水)	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後
----	--------	------	---	--

Q1. 上記や裏面のような特徴を持つ金沢大の「新たな学域・学類」に、魅力を感じますか？ 【回答↓】

1. 非常に魅力を感じる 2. 魅力を感じる 3. あまり魅力を感じない 4. 魅力を感じない

Q1	
----	--

Q2. 人文・社会・自然科学の融合や統合的な活用を学ばせる「融合科学」に、魅力を感じますか？

1. 非常に魅力を感じる 2. 魅力を感じる 3. あまり魅力を感じない 4. 魅力を感じない

Q2	
----	--

Q3. インターンシップやアントレプレナー演習等の「社会での実践的な学びの重視」をどう思われますか？

1. 非常に魅力を感じる 2. 魅力を感じる 3. あまり魅力を感じない 4. 魅力を感じない

Q3	
----	--

Q4. 御社・機関で本学域(学類)の学生を「インターンシップで受入れ」していただけますか？

1. ぜひ受入れを考えたい 2. 受入れを考えたい 3. あまり受入れたくない 4. 受入れは不可

Q4	
----	--

Q5. 御社・機関で本学域(学類)の卒業者を「正規雇用で採用(選考)」していただけますか？

1. ぜひ採用を考えたい 2. 採用を考えたい 3. あまり採用したくない 4. 採用は難しい

Q5	
----	--

Q6. 業務に支障ない方法であれば、職員を本学域(学類)での「学びに派遣」していただけますか？

1. 派遣を考えたい 2. Web学修等なら考えたい 3. 無償や私費なら考えたい 4. 時間外なら可

Q6	
----	--

Q7. 本学で「教育が必要」と思われる分野やキーワード、求める人材像等を自由にご記入ください。

回答

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。受付へ必ずご提出願います。

☆ 回答は統計的に処理します ☆ ★ 上記の内容は全て「構想(案)」であり、今後「変更もあり得る」ことを記します ★

★ 裏面のアンケートにぜひご協力願います！ ★

(仮称)

◆金沢大学は、新学域「融合科学域先導学類」で『芯の通った文理融合の共創を通じた価値創出・融合を学び、イノベーションの創成力を有する社会変革人材を養成する教育』を構想中です。

1. 我が国の状況

■我が国を「右肩下がり」から「反転攻勢」させ、「世界で最もイノベーションに適した国」へ



■あらゆる意味で社会が変容し、従来の知識、制度、方法等が国力の維持や強化に耐えられなくなりつつあり、諸外国の脅威にさらされる立場となった。



産業・社会・経済構造が資本・労働集約型から知識集約型へ転換

我が国は高度成長を経て成熟社会に至ったが、世界の大変革時代の中で今や経済減衰期にあり、これを打破しイノベーションの創出を先導するには、理工系と人文・社会系を内含し多様な分野を融合する教育システムを構築し、あらゆる分野の参画によってスマートAIによる生産性の最適化やオープンイノベーション手法の展開を急ぐ必要がある。



金沢大は教育研究を専門化・細分化から学際化・融合化へ進化

2. 金沢大の現況と新学域案

■ 3学域17学類・入学定員1,726名 → 社会変革の新学域を！

人間社会学域 6学類
〔人文・法・経済・学校教育・地域創造・国際〕
現行入学定員 725名

医薬保健学域 4学類
〔医(6年制)・薬(6年制)・創薬科・保健(5専攻)〕
現行入学定員 387名

理工学域 7学類
〔数物科・物質化・機械工・ソフトウェア工・電子情報通信・地球社会基盤・生命理工〕
現行入学定員 614名

3学域の総資源を結集し未踏領域へ

構想学域：**融合科学域** (仮称)
構想学類：**先導学類**
〔入学定員・入学者選抜 検討中〕

■平成33(2021)年4月設置を構想

多様な分野やシステムの知的貢献を科学的・融合的に社会変容を複合的・統合的に学修

社会変革
国際協働
文理融合

★ 上記の内容は全て「構想(案)」であり、今後「変更もあり得る」ことを記します ★

★ 裏面のアンケートにぜひご協力願います！ ★

融合科学域設置に係るアンケート

Webサイトをご覧いただきありがとうございます。金沢大学は広範な分野にわたる教養と文理融合の専門的知識を修め、どんな進路を選んでも活躍できる社会人を養成するため、令和3（2021）年4月に融合科学域先導学類（仮称）の設置を構想しています。この構想に当たり、編入学を設定しており、編入学の初年度入学者となる現在の高等学校2年次の皆さん、高専2年次の皆さん、社会人の皆さんのご意見を、この構想に活かしたいと思います。ぜひアンケートにご協力ください（個人情報は収集しません）。

*必須

あなたに該当するものを選択してください。*

- 高等学校等2年次（文系・理系不問の入試を構想）
- 高専2年次
- 社会人
- その他: _____

金沢大学では、“社会変革を先導するリーダー”となる人材養成を目指し、インターンシップ実習やアントレプレナー演習で社会に出掛ける機会が多い、文系・理系を問わない新たな学域「融合科学域（仮称）」の令和3年度設置を構想しています。この新学域に魅力を感じますか。次から選択してください。*

- 非常に魅力を感じる
- 魅力を感じる
- あまり魅力を感じない
- その他: _____

このWebサイトを見て、新たな学域「融合科学域（仮称）」に入学又は3年次編入学したいと思いましたか。次から選んでください。*

- 1年次に入学したい（社会人入試も実施を構想）
- 高専又は短大卒業後に3年次に編入学したい（大卒の方も対象）
- どちらかといえば進学（又は編入学）したい
- 進学又は編入学を考慮することはない

送信

金沢大学 KANAZAWA

融合科学域 (仮称) 先導学類

令和3(2021)年 設置構想中

文理融合の知識を基に、社会変革をリードする

自分を変える、未来も変える、

新しい知識との出会いが、挑戦できるチャンスが、ここにある。多角的に見渡せる視野を身に付け、広く深い知識を蓄えて、目の前に広がる空へ飛び立とう。空にはボーダーラインなんかない。限界も可能性も、自分で変えられる。未来を想像するんじゃない。ここから創造しよう。

本書の内容は全て「構想(案)」であり、今後「変更もありうる」ことを特に記します。

1 | 柔軟に学ぼう! 文理融合プログラムで専門知識を身に付ける

【キーワード】 コアプログラム × 探求エリア展開

基礎を体系的に学修しながら、先鋭的な学びも横断して学修できるカリキュラム。

3つのコアプログラム (I, II, III) → バックキャスト型学修 → 3つの探求エリア (A, B, C)

「最先端知識」を学べる授業科目が充実 (標準を超過)

2 | 社会へ飛び出そう! 多様な人・価値観に触れ、人間力を鍛える

【キーワード】 金沢大学(グローバル)スタンダード アントレプレナー演習

3年次 | 自ら実践しよう! 未来の課題に取り組み、社会変革に踏み出す

【キーワード】 プロジェクト実践型演習・実習

本書の内容は全て「構想(案)」であり、今後「変更もありうる」ことを特に記します。

金沢大学 融合科学域 先導学類 (仮称) Frontier Sciences and Innovation

教育プログラムと育成する人材像

入学前 | 1年次 | 2年次・3年次 | 4年次 | 卒業後

共通教育科目 (KUGS)

3つのコアプログラムを並行学修

3つの探求エリアを横断学修

プロジェクト実践・海外派遣

先導確立科目

先導演習・先導研究

大学院進学

社会の各界で 設を破って活躍する イノベーターに!

本書の内容は全て「構想(案)」であり、今後「変更もありうる」ことを特に記します。

融合科学域先導学類(仮称)が養成する人材像とは

Philosophy in Transdisciplinary Sciences Frontier Sciences and Innovation

今社会に求められるのは、文理にとらわれない幅広い分野の専門知識と、グローバルな観点、社会を変えていく実践力です。

融合科学域先導学類(仮称)では、自己の鍛錬を続けながら、人・科学・社会を変えていく意欲を持ち、人文・社会・自然等の科学分野の知識を幅広く身に付け、それらの知識を融合し、他者とも協力して新たな価値を創り上げる力を持つ、そんな人材を養成します。

より教育の効果を上げるため、(文理不問入試)などの多彩な入試によって、学歴、年齢、国籍、社会人経験を超えた、多様な学生を受け入れ、学修環境の活性化を図ります。

新学域では、イノベーションの創成をリードする社会変革人材を養成し、社会に送り出していきます。

■イノベーションとは… 技術の革新にとどまらず、新たな考え方、仕組みを取り入れて、新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を起こすこと

社会変革 国際協働 文理融合

理工系・自然系の基礎+最先端知識

人文系・社会系の基礎+最先端知識

社会変革 国際協働 文理融合

理工系・自然系の基礎+最先端知識

人文系・社会系の基礎+最先端知識

融合科学域 先導学類 令和3(2021)年 設置構想中

多様な分野やシステムについて 統合的・統合的に学修し、社会変革をリードする人材を育成

設置構想図 文理にとらわれない(新学域・新学類)としての設置を構想しています。

人間社会学域 理工学域 医薬保健学域

融合科学域 先導学類

お問い合わせ先

金沢大学 KANAZAWA UNIVERSITY

融合科学域設置検討委員会 〒920-1192 石川県金沢市角町 金沢大学 学生部学務課内

E-mail: new-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp Tel: 076-264-5910 Fax: 076-234-4040

本書の内容は全て「構想(案)」であり、今後「変更もありうる」ことを特に記します。